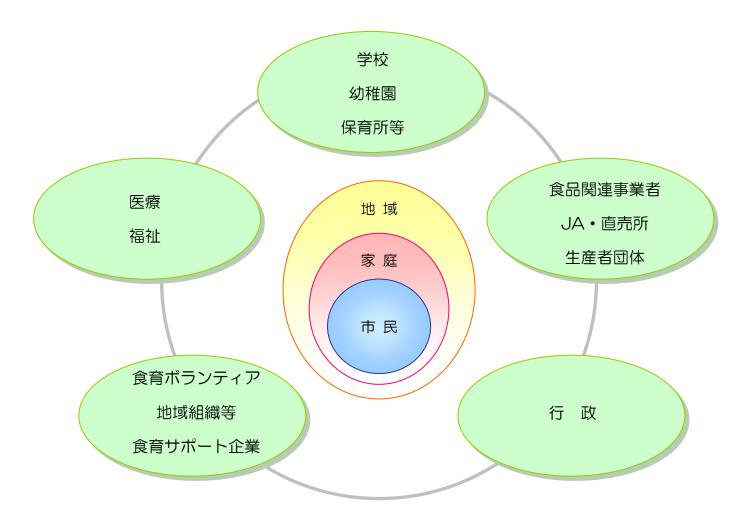
# 第5章 計画の推進

## 1 ネットワーク体制

#### (1) 推進体制

本計画は、すべての市民を対象とするものであり、家庭はもちろん、地域、学校や幼稚園、保育所等、行政、関係団体等が、それぞれの連携の強化を図りながら、一体となって食育を推進してまいります。



### (2) それぞれの役割

食育を推進するため、それぞれの主体ごとの主な取り組み内容を示します。

取り組み主体	取り組み内容
市民 家庭 地域	・健康なからだをつくります。
	・規則正しい生活リズムで、3食バランスよく食べます。
	・朝ごはんの大切さを伝えます。
	<ul><li>望ましい、おやつの摂り方を考えます。</li></ul>
	・家族や友人等と、楽しく食事をします。
	・地場産物を取り入れた食事をします。
	・料理教室やイベント、研修会など、食を楽しむ場所、学べる場所 に積極的に参加します。
	・食品の安全(産地、成分表示、消費期限など)について関心を持ち、学びます。
学校 幼稚園 保育所等	・食に関する指導計画等に基づき、食育に取り組みます。
	・様々な教育活動を通して、食べ物の大切さや人に感謝する心を育 てます。
	<ul><li>朝ごはんの大切さを伝えます。</li></ul>
	・家族や友人等と一緒に食べることの喜びや楽しさを伝えます。
	<ul><li>・食事のマナーが身につくよう指導します。</li></ul>
	・体験学習を通じて、児童生徒と生産者との交流を図ります。
	・郷土料理や行事食について学ぶ機会を設けます。
	・地場産物を、給食献立に積極的に取り入れます。
	・歯と口腔の健康づくりを支援します。
医療	・市民への健康相談・指導(栄養・口腔など)を充実します。
福祉	・高齢者などの食に関する指導や支援に取り組みます。
食品関連事業者 JA・直売所 生産者団体	・地場産物を使用した、栄養バランスのよいレシピの提案、提供を します。
	・安心で安全な農作物を生産・提供します。
	・地場産物の安全供給に取り組みます。
	・農業体験などによる消費者との交流を通じて、食の大切さ、食へ の理解が深まるよう取り組みます。
食育ボランティア 地域組織等 食育サポート企業	•朝ごはんの大切さを伝えます。
	・ライフステージに合った、望ましい食生活の指導や支援に取り組みます。
	・地場産物の良さを伝えるため、体験の場の提供や指導に取り組みます。
	- ・ 地場産物の良さを広め、消費拡大を図ります。
	・郷土料理、行事食の普及に努めます。
	・食の安心・安全に関する情報を提供します。

取り組み主体	取り組み内容
行政	・食育に関する積極的な情報提供を行うとともに、普及啓発活動に取り組みます。
	・ライフステージにあわせた各種健診をとおし、健康的な食生活が 送れるよう支援します。
	・市民への健康相談・指導(栄養・口腔など)を充実します。
	・生活習慣病予防や歯周病予防など、健康づくり事業を推進します。
	• 高齢者などの食に関する指導や支援に取り組みます。
	・食の安心・安全に関する情報を提供します。
	・地場産物の良さを広め、消費拡大を図ります。
	・郷土料理、行事食の普及に努めます。
	・農産物直売所などの情報を発信します。

## 2 計画の進行管理

本計画に基づく、食育の取り組み状況や目標値については、成田市食育推進計画に係るワーキングチーム等において、評価や検証を行いながら、計画を推進していきます。

そのため、計画の進捗状況や社会情勢の変化、国や県の動向によっては、計画期間 中においても必要に応じて見直しを行うこととします。